

・第9回排泄ケア・排泄機能指導研究会のお知らせ

さて、これで連続3ヶ月のお知らせになります。第9回排泄ケア・排泄機能指導研究会のお知らせです。

2003年から、当研究会では毎年20名ほどの方が、特に排泄ケアの知識や技術、また、現場でのアセスメントの手法などについて集中的に学んで、排泄ケアについての専門資格を持っていただく「排泄機能指導士」という資格養成・認定を行っています。この資格は、看護・介護の職種の方に限らず、地域の運動指導の方や、ケアマネさん、あるいは排泄支援機器のメーカーにお勤めの方も取得に参加していて、資格認定をうけたあとの活動もさまざまです。

これらの方たちの実際の活動について、年に一度成果発表をしていただいて、皆さんご自身の現場での活動の参考にさせていただいたり、いっしょに仕事をしていただくきっかけにさせていただいたり、また、皆さんご自身や同僚・後輩の方でこういう活動に興味を持っておられる方への活動紹介の場が「排泄ケア・排泄機能指導研究会」です。

開催は、2012年11月3日（祝）13時開始

会場は、名古屋大学医学部附属病院 中央診療棟 3階講堂

・ 一般演題：7題

・ 特別講演：西井久枝先生（産業医科大学泌尿器科）

地域排泄ケアにおける「北九州方式」について（仮題）

* 今回、一般演題で、本年の日本老年泌尿器科学会で学会賞をとられた、老健施設・こもれびの里・助村さんの発表を再現していただきます。ぜひご参考になさってください。

* 参加は無料です。職場の皆さんをぜひ多数お誘いください。

